

議会 ながいずみ



はぴはぴ野菜組
～東野の畑で芋掘り～



2021.12.1
No.200
年4回発行 (2・5・8・12)

新生！長泉町議会 2

9月定例会

お金の使い方をチェック! 6

ズバリ！町政を問う

6人が一般質問 12

期待しています 19

わが町たんけんクイズ 20

新生！ 長泉町議会



9月12日に町議会議員選挙の投開票が行われ、令和7年9月22日までを任期とする新たな議員が決まりました。

また、初議会となった9月定例会初日には、正副議長の選挙や各常任委員長・議会運営委員長の互選が行われ、長泉町議会の新体制が決まりました。

正副議長就任あいさつ



議長 井出 春彦

令和3年第3回定例会において、議長に就任をさせていただき、その責任の重さに、改めて身の引き締まる思いであります。

コロナの感染も、だいが落ち着きを見せる中、これからの生活に向けて、しっかりと町民に寄り添い、執行部と議論をし、皆さまが明るい展望を見いだせるよう、議会運営に情熱と信念をもって努めてまいります。

また、今回の選挙で、16年ぶりに、女性議員が誕生したことにより、女性の視点による新しい多様な意見や提案が加わり、議会がより活性化すると思います。

皆さまの一層のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



副議長 長野 晋治

このたび、副議長の要職を担うことになり、責任の重さを痛感しております。

議会は町の最高意思決定機関です。議員はその役割と責任を自覚し、行動しなければなりません。

ダイバーシティ（多様性）が重視される今、必要なのは既存の枠組みから外れた新たな視点です。そのため議員一人ひとりが研鑽を重ね、議会のあるべき姿を追求し、その議論や決定のプロセスを見える化する努力をしてまいります。

今後とも、皆さまのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

議員紹介



植松 英樹

無所属
5期
中土狩区



井出 春彦

無所属
5期
元長窪区



宮口 嘉隆

無所属
5期
駅上区



杉森 賢二

無所属
3期
駿河平区



大沼 正明

無所属
3期
竹原区



下山 和則

無所属
4期
新屋町下区



福田 明

日本共産党
2期
竹原区



米山 智

無所属
2期
上土狩区



杉山 夏男

無所属
2期
下長窪区



加藤 祐喜

無所属
2期
下長窪区



堀内 浩

公明党
2期
薄原下区



長野 晋治

無所属
2期
納米里区



内田 幸英

無所属
1期
駅下区



石川 美穂

無所属
1期
杉原区



若林 徹

無所属
1期
竹原区



安田 三津子

無所属
1期
杉原区

担当します。



総務民生常任委員会

◆ 総務・住民福祉に関すること

行政課・企画財政課・地域防災課・福祉保険課・健康増進課・住民窓口課・税務課・長寿介護課・会計課・監査委員などに関することを担当します。

- 委員長 堀内 浩
- 副委員長 加藤 祐喜
- 委員 井出 春彦
- 委員 植松 英樹
- 委員 下山 和則
- 委員 安田 三津子
- 委員 若林 徹
- 委員 内田 幸英



建設文教常任委員会

◆ 都市環境・教育に関すること

建設計画課・工事管理課・産業振興課・くらし環境課・上下水道課・農業委員会・教育推進課・こども未来課・生涯学習課・学校給食センターに関することを担当します。

- 委員長 宮口 嘉隆
- 副委員長 米山 智
- 委員 大沼 正明
- 委員 杉森 賢二
- 委員 杉山 夏男
- 委員 福田 明
- 委員 長野 晋治
- 委員 石川 美穂





わたしたちが

広報広聴常任委員会

議会だよりの編集や議会報告会の開催など、議会の広報及び広聴に関することを担当します。

- 委員長 杉森 賢二
- 副委員長 石川 美穂
- 委員 大沼 正明
- 委員 福田 明
- 委員 加藤 祐喜
- 委員 安田 三津子
- 委員 若林 徹
- 委員 内田 幸英



議会運営委員会

開催日程や本会議の進行の確認など、議会の運営に関することや議会のルールなどを担当します。

- 委員長 植松 英樹
- 副委員長 杉森 賢二
- 委員 宮口 嘉隆
- 委員 米山 智
- 委員 長野 晋治
- 委員 加藤 祐喜



組合議会など

- 駿東地区交通災害共済組合
議会議員 井出 春彦
- 富士山南東消防組合
議会議員 井出 春彦
植松 英樹

- 三島市外五ヶ市町
箱根山組合議会議員
大沼 正明
- 三島市外三ヶ市町
箱根山林組合議会議員
安田 三津子

- 裾野市長泉町
衛生施設組合議会議員
宮口 嘉隆
井出 春彦
植松 英樹
大沼 正明
米山 智

闘った1年を評価!

令和2年度決算の
概要はこちら



広報ながいずみ 11月1日号

議員改選後初議会となった令和3年第3回定例会は、9月29日から10月22日まで24日間の会期で開かれ、令和2年度決算認定のほか、令和3年度補正予算、条例改正などを審議しました。ここでは、主に委員会での質疑内容を掲載しています。

新型コロナ ウイルス 感染症対策



令和2年度は、新型コロナウイルス感染症のまん延により、異例づくりの1年となりました。町のさまざまな事業やイベントが縮小・中止となる一方、町民への生活支援や町内企業者への事業継続支援など、多くの緊急的な支援事業を行いました。議会も定例会のほかに3回の臨時議会招集に依り、計13回の補正予算を可決するなど、町がスピード感を持って状況に応じた支援事業が行えるよう協力しました。

給食費無償化で
子育て世帯を支援

小中学校給食費
無償化事業

4316万円

質疑 無償化期間を2カ月間とした理由は。

学校給食センター所長

4～5月の臨時休校期間中、各家庭に子どもがいることで食費の割合が上がり、保護者にとって経済的負担が増加した期間となったと考えられることから、6月1日の学校給食開始から夏休み開始までの2カ月間及び8月6回分の給食を無償化しました。



高齢者の安全な
移動手段を確保

新型コロナウイルス感染症対策
高齢者タフシー・バス
利用助成事業

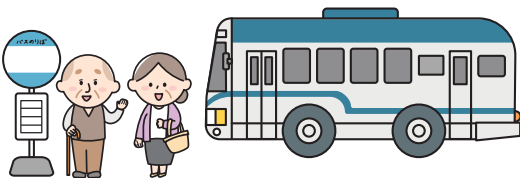
1835万円

質疑 利用券はどうやって配布したのか。

長寿介護課長 敬老祝金の贈呈にあわせて配布したほか、来庁が難しい方には郵送した。

質疑 利用券の使用状況は。

課長 使用率は46%である。



1人10万円を
スピードに給付

特別定額給付金
43億5834万円

質疑 未受給者が69人いるが、この方たちへの対応は。

企画財政課長 申請の勧奨通知を発送することにも、70歳以上の高齢者のみの世帯や生活保護受給者へは長寿介護課・福祉保険課と連携し訪問により申請意思の確認や申請書作成支援を行った。また、給付拒否の意思を表示された方には、念のため電話連絡で確認を行った。



新型コロナウイルス
感染症対策事業

◆新型コロナウイルス
感染症対策事業費補助金
1億5142万円

◆新型コロナウイルス
感染症対策事業継続
援臨時給付金事業
3800万円

◆水道基本料金減免事業
1億7385万円

◆新型コロナウイルス
感染症緊急経済対策
プレミアム付商品券事業
1億3967万円

◆成人・高齢者イン
フルエンザ予防接種無償
化事業
3153万円

◆家庭保育応援給付金
事業
2588万円
など

9月
定例会

3回の臨時議会、
13回の補正予算

コロナと

総務民生常任委員会の審議

建設文教常任委員会の審議

令和2年度 決算認定

都市整備 分野

公共交通の充実を

地域公共交通協議会

負担金
292万円

質疑 長泉町地域公共交通協議会ではどのような内容が審議され、決定されたか。

企画財政課長 地域公共交通のマスタープランである「長泉町地域公共交通計画」を策定し、今後取り組むべき公共交通施策として、自主運行バスのルート再編やマイナンバーカードを活用したタクシー利用助成など、高齢者などの移動サービスの充実を本計画に位置付けた。

気軽に憩える場所

中土狩日吉神社公園
(仮称) 整備事業
5314万円

質疑 駐車場の整備は検討しなかったのか。

工事管理課長 整備に先立ち、中土狩区とワークショップを重ねる中で、広場を大きくとりたいたいという地元の意向を反映させた。区のイベント時には入口部分の車止めを外すことで駐車場として利用できるが、通常時の来園者駐車場は設けていない。



日吉神社北側に新設

計画的に補修工事

橋梁長寿命化事業
2億48万円

質疑 修繕計画の進捗は。

工事管理課長 平成27年度から3か年で実施した点検結果を反映した橋梁長寿命化計画に基づき、早期に措置を講ずべきと判断された東名高速道路の跨道橋9橋について、平成30年度から補修工事に着手し、令和2年度までに4橋が完了、計画通り進んでいる。令和3年度末には6橋を完了させ、令和5年度末までに残り3橋の補修を完了させる予定である。



東野 I 橋大峰 II 橋

若者の定住を促進

新幹線通学支援補助金
402万円

質疑 この補助金は町づくり事業などへの参加が必須となっているが、実施内容は。

こども未来課長 コロナ禍において大学などがオンラインでの授業となり、令和元年度に比べ対象者が減少した。コロナ禍ではこれまでのようなワークショップが開催できないと判断したため、町長の講話やライブプランセミナーをオンラインで開催した。

産業経済 分野

起業支援でにぎわいを

起業支援事業

150万円
起業・創業支援事業費
補助金
606万円

質疑 創業スクールの受講生で実際に起業した人の数及び町内で新規起業した人の数は。

産業振興課長 創業スクールから5人の方が起業した。令和2年度に商工会に入会した方の中で、町内で新たに起業したのは20件で、うち7件が町補助金を活用している。

教育学習分野

利用しやすい施設へ

桃沢野外活動センター他
大規模改修工事
3億9580万円

質疑 新設した施設の稼働率及び成果は。

健康増進課長 稼働率は、コテージAが85%、コテージBが79・9%、スクエアテントが40・9%であり、町民の利用率が30%と高い点は大きな成果と考えている。

コロナ禍でも
楽しく食べる工夫を

質疑 コロナ禍における給食の残食の状況は。

学校給食センター所長

年間平均残食率は小学校で3・8%、中学校で0・8%で令和元年度より増加している。要因は「黙食」により楽しく給食を食べられず食が進まないことや、食べられない分を食缶に戻し、おかわりしたい人が食べられるようにするという行為をやめたことによると分析している。コロナ禍でも残食が減るよう食育の推進に努めたい。



利用率が高いコテージエリア

安全性の向上

コミュニティながいずみ
ホール天井改修工事
3970万円

質疑 工事の内容と効果は。

生涯学習課長 建築基準法の改正によって、3階

ホールの吊り天井が法に規定する吊り天井の荷重要件を満たさず既存不適格となったことから、従来の吊り天井を外し、梁をとおして吊り天井を解消する耐震改修工事と、あわせて天井に配置されている蛍光灯、ダウンライトをLED照明に変更する改修工事を実施した。工事の効果としては、ホールの安全性の向上、照明の長寿命化・省電力化などがあげられる。

園と小学校の連携強化

教育アドバイザー事業
564万円

質疑 教育アドバイザー事業の成果は。またどのような経歴の方が担っているのか。

教育推進課長 幼稚園・保育園・こども園での年

長児の観察や教諭・保育士・小学校教員で構成する会議などを通じ、子どもを見る目の醸成、育てたい姿の共有など、互いにどのようなに保育・教育を行っているのか理解を深めることができ、園と小学校の円滑な接続が推進された。また、小中学校に訪問し、初任者研修、若手育成研修、中核職員研修などを通じて若手教員の授業力向上が図られた。教育アドバイザーは退職校長・退職教頭が担当している。

行財政分野

住民サービスの向上

質疑 令和2年7月から第2土曜日が開庁となったが、その効果は。

住民窓口課長 旅券やマ

インナンバーカードなど直接本人へ交付しなければならぬ案件などから土曜日開庁のニーズは高いと考えている。印鑑登録、諸証明の発行、住民異動なども実施しており、令和2年7月から令和3年3月までの第2土曜日に延べ1282人が利用した。

業務効率化へ

A I-OCR及びRPA
実証実験業務委託
273万円

質疑 A I-OCR及びRPA実証実験業務委託について、どのような検証や評価を行ったのか。

企画財政課長 □座振替

依頼書受付事務、健康診査結果入力事務、入札参加申請受付事務の実証を行い、業務のたな卸しや再構築の必要性、A I-OCRで読み込む紙質や手書き文字の読み取り不具合などの課題が明らかになった。

健康福祉分野

3歳未満児の保育の
受け皿を拡充

小規模保育事業
施設整備費補助金
499.6万円

質疑 補助金の概要と整備による効果は。

こども未来課長 民間事業者が新設した小規模保育事業所の本体工事や室内遊具などの整備を対象に補助金を交付し、3歳未満児19人分の保育の受け皿の拡充が図られた。



新設された小規模保育事業所

3歳以上児の保育の
受け皿を拡充

南幼稚園認定こども園化
改修工事
576.0万円

南幼稚園認定こども園化
環境整備業務委託
118.8万円

質疑 南幼稚園認定こども園化工事の概要と、整備による効果は。

こども未来課長 主要構造部の耐火構造化、部屋区割りの改修、保育室の設置、電気・機械設備工事などを行った。整備効果としては、新たに保育園部が設置されたことにより、3歳以上児の保育の受け皿の拡充が図られ、令和3年4月1日時点での待機児童の解消につながった。

快適なウォーキングを

健康公園ウォーキング
コース改修工事
128.0万円

質疑 ゴムチップの耐用年数と今後の改修計画は。

健康増進課長 耐用年数は一般的に8〜10年程度とされているが、使用頻度や状況による。今後は破損状況を見ながら令和4年度以降に全面改修を実施する予定である。



ウォーキングコースゴムチップの確認

生活環境分野

備えを万全に

国土強靱化地域計画
策定事業
35.6万円

質疑 今回策定した国土強靱化地域計画に基づき、今後、どのように取り組んでいくか。

地域防災課長 本計画では、起きてはならない最悪の事態と、それを回避するための取り組みや数値目標を明記しているため、今後この計画に掲げている数値目標を達成できるような着実な推進を図るとともに、毎年度進捗管理を行っていく。

安全安心な町へ

防犯カメラ設置事業
71.3万円

質疑 本事業で設置した防犯カメラの令和2年度の利用実績は。

地域防災課長 警察から刑事訴訟法に基づく照会が2件あり、内容は交通違反と行方不明者に関する件であった。



御嶽堂公園前に設置された防犯カメラ

ごみ減量の工夫

質疑 プラスチックごみが増加傾向にあるが、減量化に向けた町の取り組みは。

くらし環境課長 令和2年度には町制施行60周年オリジナルエコバッグを作成し配布したほか、町内の小学4年生を対象に地球温暖化防止プログラム「アースキッズ事業」を実施している。引き続き、啓発活動や環境教育を実施していく。

町独自! 低所得の子育て世帯を応援 補正予算審議

令和3年度補正予算	
一般会計	1億8,997万円
国民健康保険事業特別会計	6,326万円
後期高齢者医療特別会計	505万円
介護保険事業特別会計	3,881万円

令和3年度 補正予算

日常生活を 取り戻すために

子育て世帯生活応援
特別給付金事業
3900万円

内容 長期に及ぶコロナ禍により特に影響を受けている低所得の子育て世帯に対し、児童1人あたり5万円を給付するもの。

質疑 支給日と周知方法は。

こども未来課長 迅速な生活支援を行う観点から可能な限り早い時期に支給することとし、申請不要で支給可能な世帯には11月上旬に、申請が必要な世帯には随時、支給していく。周知方法は、該当世帯への個別通知のほか、町広報や町ホームページへの掲載、報道機関への情報提供により行う。

同時流行を予防

成人・高齢者
インフルエンザ
予防接種事業
792万円

内容 高齢者の重症化予防及び医療機関の負担軽減を図るため、65歳以上の方及び60歳から64歳までの特定の疾病などがある方を対象にインフルエンザ予防接種の自己負担額を無償化するもの。

質疑 自己負担無償化を他の世代に広げることば考えているか。

健康増進課長 新型コロナウイルスウィルス感染症とインフルエンザの同時流行を予防することを目的としており、時限措置と考えている。国のワクチン供給量が決まっている中で65歳以上の方が接種機会を逃すことのないよう対象者を限定している。

誰もが気軽に楽しめる 施設整備を

パークゴルフ場整備
工事
△7351万円

内容 工事における入札差金が生じたため減額するもの。

質疑 町が期待する工事の質は担保されるのか。

健康増進課長 入札価格が低入札価格調査制度の基準額を下回る価格となったが、ヒアリングなどの調査により、契約内容に適合した履行が可能であると判断している。



北部地域ににぎわいを

条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例

内容 法改正により個人番号カードの交付手数料の徴収を地方公共団体情報システム機構が行うこととなったことなどにより、関係する3つの条例の改正を行うもの。

押印の見直し等に伴う関係条例の整備に関する条例

内容 町の押印見直し基準に基づき、認め印の押印を不要とし、署名または記名のみを求めるよう様式の改正などを行うもの。

長泉町税条例の一部を改正する条例

内容 令和3年度税制改正に伴い、個人町民税や固定資産税の所要の改正を行うもの。

契約の締結

町道425号線3年道路災害復旧工事3年査定第17号請負契約の締結

内容 7月1日からの豪雨災害により路肩が崩落し通行止めとなっている町道425号線を国の災害査定を受けた災害復旧事業により早期に復旧を図るため、工事請負契約を締結するもの。

質疑 契約が10月19日というのは遅くないか。

企画財政課長 今回の災害復旧工事は国の災害査定が必要であり、内定までは工事発注が認められないため、このタイミングでの契約となった。災害査定を必要としない復旧工事、応急復旧工事などは発災後から速やかに対応している。

人事の同意

副町長

高田 昌紀 氏



教育委員

増島 清氏



監査委員

下山 和則 議員



その他の議案

◆コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

◆専決処分の報告及びその承認

◆水道事業会計未処分利益剰余金の処分

◆下水道事業会計未処分利益剰余金の処分

原案に対する討論

◆令和2年度長泉町一般会計決算の認定

反対討論

福田 明 議員

賛成討論

長野 晋治 議員

最終日の映像はこちら



9月定例会採決結果一覧

議案	議員	審議結果	長野 晋治	若林 徹	石川 美穂	内田 幸英	安田 三津子	大沼 正明	福田 明	加藤 祐喜	宮口 嘉隆	堀内 浩	杉森 賢二	杉山 夏男	植松 英樹	米山 智	下山 和則	井出 春彦
同意第1号 長泉町副町長の選任		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
同意第2号 長泉町教育委員会委員の任命		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第1号 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例		可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	-
議第2号 押印の見直し等に伴う関係条例の整備に関する条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	-
議第3号 長泉町税条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	-
議第4号 令和2年度長泉町水道事業会計未処分利益剰余金の処分		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第5号 令和2年度長泉町下水道事業会計未処分利益剰余金の処分		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第6号 令和3年度長泉町一般会計補正予算（第8回）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第7号 令和3年度長泉町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1回）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第8号 令和3年度長泉町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1回）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第9号 令和3年度長泉町介護保険事業特別会計補正予算（第1回）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承第1号 専決処分の報告及びその承認（令和3年度長泉町一般会計補正予算（第4回））		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承第2号 専決処分の報告及びその承認（令和3年度長泉町一般会計補正予算（第5回））		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承第3号 専決処分の報告及びその承認（令和3年度長泉町一般会計補正予算（第6回））		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承第4号 専決処分の報告及びその承認（令和3年度長泉町一般会計補正予算（第7回））		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
認第1号 令和2年度長泉町一般会計歳入歳出決算の認定		可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
認第2号 令和2年度長泉町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定		可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
認第3号 令和2年度長泉町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定		可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
認第4号 令和2年度長泉町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定		可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
認第5号 令和2年度長泉町土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
認第6号 令和2年度長泉町水道事業会計決算の認定		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
認第7号 令和2年度長泉町下水道事業会計決算の認定		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
同意第3号 長泉町監査委員の選任		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第10号 町道425号線3年道路災害復旧工事3年査定第17号請負契約の締結		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第11号 令和3年度長泉町一般会計補正予算（第9回）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
意見書第1号 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

○は賛成、×は反対、議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ採決に参加します。

6人が一般質問

1 杉森 賢二 議員

1. 町独自の新型コロナウイルス感染症防止対策を
2. コロナ禍から地域経済の回復を

2 石川 美穂 議員

1. 防犯対策について

3 堀内 浩 議員

1. 災害から命を守るその取り組みは
2. 子どもを取り巻く安全安心な環境づくり

4 福田 明 議員

1. 町民の命と健康、暮らしを守るために

5 杉山 夏男 議員

1. 町北部地域の活性化と農業施策について

6 植松 英樹 議員

1. 短期的視点で、喫緊に取り組むべき課題に対する認識
2. 町長の所信表明について

ズバリ!

町政を問う

一般質問とは…議員が町政全般の執行状況や方針、課題などを、執行機関に直接質問すること。

CHECK



一般質問映像

アフターコロナで
地域経済の回復を

すぎもり
杉森

けんじ
賢二
議員



新たな長泉ブランド戦略を

Q

町内感染者情報共有で県との連携を

A

県との覚書締結に向けた準備を進める

新型コロナウイルス
ワクチンの接種状況は

問 集団接種において、
予定していた申し込みが
ずれてしまった点は、ワ
クチン不足なのか、人材
不足なのか。また、近隣
市町でも同じようなこと
があったのか。

自治体の人口やワクチン
接種体制に合った適切な
ワクチン供給がなされな
かったことがあると考え
る。県からの64歳以下接
種用のワクチン供給量が
町要望数の3分の1以下
となり、「打てるのに打
てない」状況で、接種枠
を20%以上縮小して開始
したが、このスタート時

の体制縮小、不安定なワ
クチン供給が、接種の加
速化に大きな影響を与え
たと認識している。当町
の64歳以下接種開始時対
象人口のワクチン充足
率（供給率）8%に対し、
県下で最も高い町は93%、
近隣市町でも36%、26%
という多くのワクチン供
給を受けた市町があり、

接種開始時に供給率が高
かった自治体がその後総
じて接種率が高く推移し
たことからしても、この
時期の国、県のワクチン
供給手法が、自治体の接
種率に最も影響を与えた
ことは明らかで、結果的
に予約開始時期が遅れ影
響が生じた。

Q

経営基盤強化に向けたDX導入支援を

A

早期実現に向け次のステップにつなげたい

地域経済の回復を

問 総合的・継続的なキ
ャリア形成・就職支援策
としてキャリア教育の推
進が必要と考える。地元
経営者の声を届ける職業
講話を。

問 世界観とテクノロジー
で勝つブランド戦略D
2C消費者直接取引を長
泉ブランド戦略の一つと
して捉え、企業と町が連
携した継続的戦略を。

問 コワーキングスパー
ス開設の計画時期は。

課長 単なるテレワーク
などの業務スペースでは
なく、交流の場や起業や
企業連携の相談、専門家
によるコンサルティング
を行う場としての開設運
用を目指す。早期実現に
向け、運用などの情報共
有を図りながら次のステ
ップにつなげたい。



一般質問映像

自治体に負担のない
防犯カメラの設置を要望



竹原陸橋北側高架下に設置された防犯カメラ



石川
いしかわ
みほ
美穂
議員

Q

安全安心なまちづくりに防犯カメラの設置を

A

犯罪の抑止効果が期待できるため推進していく

児童・生徒が安全安心に
過ごすために

問 公園及び通学路の防
犯カメラの設置状況は。

地域防災課長 防犯カメ

ラは、犯罪の抑止効果が期待できるほか、犯罪が発生した際の事件解決にも大きな役割を果たしており、現在、公共施設などに170台余の防犯カメラを設置している。通学路については平成30年度から令和4年度まで5カ年で各年度4台、合計20台を設置する計画で、現在12台が設置済みであり、また、地域の要望により公園2カ所にも3台設置している。今年度は上土狩第一浄水場付近、勤労者体育センター付近、下土狩八幡神社付近、薄原広場付近への設置に向

け調整をしている。

問 自治会への防犯カメラ設置事業費補助金制度の状況は。

課長 現在、自治会からの申請は1件であり、設置に向けて手続きを進めている。この補助金事業は、児童、生徒を犯罪から守ることが主な目的となっており、日頃から児童生徒のために活動している子供会やPTAなどの意見も確認した上で検討いただくよう、9月に各区長に対して再度、設置の検討を依頼した。

自治体に負担のない
防犯カメラの設置を

問 「みんなで防犯プロジェクト」は、自治体が所有する土地に自動販売

機を設置することで自治体の負担なしで防犯カメラの設置が可能となる。

このスキームを利用した防犯カメラの設置を要望したいが、町の考えは。

総務部長 一般社団法人日本セキユリティ振興協会が取り組む「みんなで防犯プロジェクト」は、自動販売機の収益を防犯カメラの設置や維持管理に要する費用に充当するものであり、自治体の負担なしで防犯カメラを増やすことが出来ることから大変魅力的な取り組みだと感じている。この取り組みについては、犯罪抑止効果などに大きな役割を果たすことや財政的な負担もないことから、安全・安心なまちづくりを目指す上で有用であるものと考えている。

問 すでに60自治体以上が締結しているこの協会の協定を当町も締結することで防犯カメラの設置予算の有効活用につながると思うがまちの考えは。

部長 財政的なメリットがある一方で、自動販売機の設置による周辺の環境被害なども懸念されるため、すでに設置済みの先進事例を確認するなど設置の可能性を調査したい。



一般質問映像

いま一度、
災害への備えと確認を

ほりうち ひろし
堀内 浩
議員



同報無線とローカルラジオの両方が聞ける防災ラジオ

Q

災害から命を守るため、今できる事は

A

確かな情報発信と対策の強化に努めたい

豪雨災害！

その備えと対策は

問 町が取り組む「流域治水」の活用方法は、

建設計画課長 公園緑地の整備、森林環境譲与税

などを活用した間伐による森林管理・保全、大規模な土地利用時に、雨水調整池設置指導の徹底、また、防災指針を盛り込んだ立地適正化計画の検討などを進めることで、河川区域や浸水想定区域外において、地域防災力の強化や減災対策が図れる。町づくりに関わる企業や住民と協働し推進したい。

問 頻繁に起きる松川水系の洪水対策は、

工事管理課長 町管理の河川は農業用水と重複し

ているため、警報発令時や極地的な大雨が予測される時、大堰土地改良区や用水組合と連携し、用水を締め切ること

で、洪水を回避している。また、平成30年度から緊急かつ施工可能な部分の河川改修事業を行ってきた。松川でも実施しており、今後も流下能力が不足している部分の改修を計画的に進めたい。

問 洪水を見極める気象情報の分析・判断は極めて重要となるが、

地域防災課長 極地的な豪雨の予想は大変難しいが、気象庁のウェブサイトにや民間のウェブサイトを、より精度の高い気象情報を積極的に収集し迅速な初動体制の確立に努めたい。

問 防災ラジオの普及率アップを。

課長 誰もが手軽に情報を入手できる重要な情報伝達ツールであり、普及を促進したい。なお、10月から県内初となる民放テレビ局のdボタン機能を活用した情報配信も開始した。

大規模地震！

負傷者の対応は

問 大規模地震の発生による負傷者は、3カ所の救護所と2カ所の救護病院が対応する。その備えは万全か。

健康増進課長 3カ所の小学校を救護所とし、がんセンターと池田病院を救護病院としている。各医療救護施設には災害用救急医療セットを配備し、使用期限に合わせて定期

的に更新を行っている。また、救護病院とは総合防災訓練などで非常時を想定した訓練を実施している。

問 救護病院としての機能を発揮する資機材が必要となるが、その備えは

総務部長 救護所でのトリアージで対応が不可能な負傷者は、救護病院である県立静岡がんセンターまたは池田病院に搬送し医療を受けるため、災害時に必要な資機材を整備しておくことは重要であり、資機材を収納する防災倉庫の設置も必要である。次年度、池田病院へ防災倉庫を設置するための協議を進めており、その後資機材を充実させて災害時でも適切な医療を受けられるよう支援していく。

トリアージ…多数の傷病者が同時に発生した場合に緊急度や重症度に応じて治療優先度を定めること。



一般質問映像

声が聞きづらくなったら、
すぐに補聴器を使いましょう



耳かけ式・耳あな式の補聴器



福田 明
ふくだ あきら
議員

Q 希望者に無料のPCR検査の実施を

A 検査対象をむやみに拡大して実施する考えはない

PCR検査に関わる課題

問 県に無症状感染者をいち早く把握して適切な措置を取るため、希望する人に無料でPCR検査の実施を要望してはどうか。

住民福祉部長 県は、症状のある方を中心に行政

検査を行い、疑わしい場合は医療機関での検査で対応する。町としても希望する方への無料のPCR検査の予定はない。

問 保健所の指定した濃厚接触者以外の希望者への検査費用は町が負担を。副町長 当町では、小中・幼保などでのクラスター

問 陽性患者の療養状況（入院、自宅療養・宿泊療養施設）などをホームページで知らせる考えは。地域防災課長 県が入院状況や地域別重傷者の病床占有率、宿泊療養施設の入居状況を県ホームページを通じて公表しているため、改めて町で知らせることは考えていない。

Q 補聴器購入助成金の引き上げを

A 補聴器の助成額は8万円を上限額とする

補聴器の助成と活用

問 助成上限額を引き上げて、聴力レベルの中等度難聴の範囲はWHO基準（41〜70デシベル）とすること。また、修理・調整費の助成を。

住民福祉部長 平成25年度から他市町に先駆けて

購入費助成事業を開始した。以前から調査・研究を重ね、助成などの拡充を既に決定しており、令和4年度から助成額を購入費の2分の1以内で8万円を限度とし、聴力レベルは中等度難聴とされる41デシベル以上に対象を広げる。修理・調整はメーカー保証や店舗での

無料調整がある。問 成人検診の時に聴力検査の項目を設けては。部長 特定検診や高齢者の健康診査は沼津医師会管内の2市2町で同一項目として実施しており、特定検診に聴力検査の項目を加えることは考えていない。

問 公共の場所にヒアリンググループ（磁気ループ）の設置を。企画財政課長 欧米では設置が進んでいるが、国内では導入した事例は少なく、当町においても現時点では導入の要望はない。

CHECK



一般質問映像

気象変動、豪雨が心配される
町道への溢水対策を早急に

すぎやま
杉山

なつお
夏男
議員



道路上まで冠水となった町道

Q

町北部は過疎化の傾向、対策を問う

A

第5次総合計画・農住共生ゾーン持続可能な農業の確立

農業の衰退が要因では

問 農業の衰退と現状課題は。

産業振興課長 農業従事者は全国的に減少推移、当町も同様で農業委員会が実施する利用状況調査では耕作放棄地が令和元

年度26%が増加、後継者不足や高齢化の現状がある。

問 過去町総合計画に毎

回支援策がうたわれ効果は認められるが農業の衰退傾向は止まらないのが実態、成果が結果として出なかったことになる。

農業は無理との声や農地を農業に限らない多様な活用を望む声も多い、視点を広げ、抜本的な調査研究をする時ではないか。

問 過去町総合計画に毎

回支援策がうたわれ効果は認められるが農業の衰退傾向は止まらないのが実態、成果が結果として出なかったことになる。

いる。第5次総合計画の地域特性を生かした持続可能な農業に対する施策を着実に進める。

Q

町道831号線への溢水対策を早急に

A

対策の見込みは未定、調査を実施する

道路管理者・町の対策は

問 豪雨時に道路が冠水し、通行止めとなる路線の現状把握と、対策しない理由は。

工事管理課長 下長窪水

穴地内町道831号線において昨年7月に町道が冠水し、車両が1台水没した。ポンプによる排水

を実施するとともに、注意看板を設置した。排水管は民間企業が布設したもので、町が管理するものではないと認識している。また、排水管の実態把握に至っていない。

建設計画課長 昭和50年

当時は町に規制がなく、法に基づき盛り土などの指導はしていない。

問 道路管理者として管理責任の認識は。

工事管理課長 道路の冠水により被害が出ていることから実態把握に努めたいが、改修方法や時期は見込みがたっていない。

問 冠水の対策と有事の際の補償は。

都市環境部長 対策の必要はあると認識している

が、冠水する頻度を鑑み、これまでどおりポンプ排水により対応を図る。

副町長 被害対応は民法により賠償責任が生じた場合となるが自然災害は国家賠償法の対象外となり、同様に今回のケースのような冠水は自然災害であり道路管理者の瑕疵ではない。



一般質問映像

早期の災害復旧を



7月の大雨で護岸が削られた桃沢川



植松 英樹
うえまつ ひでき
議員

Q

コロナ禍で最も影響を受けている世帯への支援を

A ひとり親世帯などへ生活応援特別給付金を支給する

災害復旧の見通し

問 7月上旬に発生した災害復旧の見通しは。

工事管理課長 町管理の道路や農業施設は、早いもので令和4年1月末、工事が多い物件でも、令和4年3月末を目標に復旧を進める。県管理の河川の桃沢川は令和4年3月末までに、黄瀬川は遅くとも来年の台風シーズン前までに復旧予定である。

盛り土などの状況

問 町内の盛り土の状況は。また、違法な盛り土の存在は。

建設計画課長 盛り土に限らず、静岡県土採取等規制条例に基づく届け出のあったものを含め13件の調査を実施し、この内

4件については是正を必要とする箇所があることを確認した。

問 今後の対応は国や県と連携し、迅速で着実な対応を。

課長 是正を必要とする4件について、各種法令などに基づき、対面にて口頭指導を行ったが是正には至っていない。今後関係機関と連携を図り、監視態勢を強化し、違反案件には事業者や土地所有者に是正指導を実施するほか、届け出などのある計画については、適正な行為が実施されるよう必要に応じて立ち入り調査などを実施する。

学びの保障・備えを

問 今後のコロナ禍の状況や不登校への対策にも適用できるよう、オンライン授業などさまざまな備えを検討していくべき。

教育長 コロナ第6波に備え、児童生徒の学びをいかに保障していくか、さまざまな研究を進めていく。

生活応援特別給付金

問 コロナ禍で最も影響を受けている世帯に向けた支援の実施を。

町長 長期に及ぶコロナ禍により、特に大きな影響を受けているひとり親などの低所得子育て世帯の方々に、日常生活をコロナ以前の状態に少しでも回復することができると考えている。そこで、町単独で対象となる世帯に対し、生活応援特別給付金を早期に支給したい。

コロナ禍でも頑張ろうと思える取り組みを

問 町内経済への刺激策、コロナ禍で我慢が続いている住民への還元策などの実施を。

町長 長いコロナ禍での制約のある生活を余儀なくされている住民の皆さまへの生活支援、経済支援に向けた施策は、ぜひ実施したいとの思いがあるが、コロナの感染状況を見ながらの判断が必要不可欠となる。よって、従来からの経済支援策にとらわれることなく、短期間で準備ができ、タイムリーな実施が可能となる電子決済機能など、デジタルツールを活用した支援施策も視野に入れ検討していく。

その他質問

町長の所信表明について

期待しています

私の要望・意見

8月1日号の「わが町たんけんクイズ」に応募していただいた中から、ご意見を抜粋して紹介します。

女性活躍に期待

女性議会が大きく取り上げられていて、興味を持ちました。これから先、女性が積極的に議会に関わることが増えればいいなと感じました。

(10代)

10年ぶりの女性議会を開会！表紙、見開き、最終ページのインタビューとうまく構成され、さらに読みやすくできてました。女性議員がいてほしいですね。10年前のこの会に「学校の教室にエアコンをつけてほしい。」という参加する方からの相談をされたことを思い出しました。どの市町よりも先に設置されたことにびっくりしました。

(60代)

10年ぶりの女性議会というところでいろいろな質問案を読ませていただきました。長泉町を本当に良くしたいという心づかいが伝わってきました。これからも長泉の発展のために頑張ってください。

(50代)

10年ぶりに女性議会を開会されてよかったと思う。女性の意見を取り入れて今以上に住みやすい生活しやすい長泉町にしたい。以前は他市民でしたが長泉町に引越してきて本当に良かったと思います。

(40代)

女性議員の誕生に期待です。新しい考え方や視点はイノベーションには必要であり、そのきっかけになればと思いました。

(30代)

デジタル化に期待

最近問題になってきているデジタル・デバイドの解消について検討されていることがわかり、期待しています。

(70代)

業務、教育などあらゆる面でのDX推進を期待しています。

(30代)

今後の施策に期待

子どもの教育環境向上とみんなが住みやすい町の施策に期待しています。

(50代)

今後、台風や災害対策に期待します。

(30代)

よりよい町づくりをこれからすすめてほしい。

(60代)

議会だよりを読んで

生活に密着した課題が議論されていることがわかって楽しみです。

(60代)

本当に住みよい町にするためには、私たち住民がだれに対しても、思いやりの心を抱いて接することが大切だと思います。

(70代)

町の予算の使われ方がわかって安心しました。

(30代)

一般質問のコーナーがとても良いと思います。自分では思いもよらない質問が多く、見ていて楽しかった。機会があれば自分も質問したい。

(30代)

わが町たんけんクイズ、ここはどこでしょう？は楽しみです。

(50代)

11月定例会は
12月10日(金)まで
開会予定です。

インターネット中継をご覧ください



本会議の様子は、インターネットで視聴できます。会議中は中継映像を、終了後は録画された映像を視聴できます。

インターネット中継はこちら→



議員が 聴く!



まちかどインタビュー

～はぴはぴ野菜組の参加者に聴きました～



設問

- ①長泉町にはいつ頃からお住まいですか。(保護者)
- ②はぴはぴサークルの感想は。(お子さん)
- ③ほかにどのようなことを実施してほしいですか。(お子さん)
- ④これからの長泉町に期待することはありますか。(保護者)

【原分区 山田さん親子】

- ①以前住んでいましたが、一度転出し、5年前に戻ってきました。
- ②野菜の収穫が楽しいです。特に収穫したじゃがいもで作ったじゃがバターはおいしかったです。
- ③友達をつくりたいので、キャンプなど宿泊体験をしてほしいです。
- ④もっと海外との交流をしてもらいたいです。



【下長窪区 木村さん親子】

- ①生まれたときから住んでいます。
- ②野菜を収穫して、おばあちゃんと一緒に料理をすることが楽しいです。収穫した野菜はおいしいです。
- ③キャンプやバーベキュー、料理教室やゲーム対決をしてほしいです。
- ④青木村でのりんご狩りのような、いろいろなフルーツ狩りがしてみたいです。



「〇土狩日吉神社公園」

ヒント…令和3年1月31日に開所した町内で一番新しい公園です。



わが町 たんけんクイズ

Vol.138

ここはどこ？
でしょう！

町内にある施設などを出題します。○の中に入る言葉をお答えください。正解者の中から抽選で10人の方に千円分の図書カードを贈呈します。

応募方法

●はがき、FAX、応募フォームのいずれから、クイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、議会ながいずみの感想を書いてお送りください(お寄せいただいたご意見は紙面で紹介させていただきます。場合があります)。

※メ切は12月31日(金)消印有効です。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

宛先

〒411-8668

長泉町中土狩828番地

長泉町議会

広報広聴常任委員会

応募フォームはこちら

前回の正解は

南「ど」も園でした。

(応募総数59通 正解数59通)



編集後記

新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言が解除となり、少しずつではありますが平常な生活の兆しも見えてまいりました。町議会では、9月の改選後初の議会定例会、「議会ながいずみ」も200号を迎え、新たな体制での発行となりました。これからも、紙面やウェブを通じて、町政、町議会の様子をわかりやすくお伝えできるよう工夫し、新たなことにもチャレンジしてまいります。引き続き、皆様からのご意見、ご感想を議会にお寄せください。

発行責任者

杉森 賢二

広報広聴常任委員会

議長	井出 春彦
委員長	杉森 賢二
副委員長	石川 美穂
委員	大沼 正明
委員	福田 祐喜
委員	加藤 祐喜
委員	安田 三津子
委員	若林 徹
委員	内田 幸英